

「中国北方の冬の過ごし方」

国際交流員 ほう せんせん 倩倩（中国）

2017年12月14日に山東省済南市では初雪が降りました。中国は広いため、地方によって気候が異なります。12月、中国最北端に位置する漠河県（ぼくがけん）の平均最低気温は -34°C ですが、最南端にある三沙市（さんしゃし）の平均最低気温は 20°C ぐらいです。南北は 50°C 以上の気温差があります。北方に住む人から見れば、南方の冬は眩しい日差しを浴びてミニスカートををはいている少女のようです。



一方、南方の人から見ると、北方の冬は暖房がある部屋で半袖を着てアイスを食べている少年のようです。しかし、どちらに住んでいても、雪へのわくわく感は皆同じだと思います。

私は北方の出身なので、今回は中国北方の冬の過ごし方を紹介します。

1 真冬の暖の取り方

まずは集中暖房（中国語：「暖气（ヌアンチー）」）です。中国では揚子江を基準に北側に位置する都市は冬に「集中暖房」があります。南側ではこのような暖房はありません。暖房がよく効く部屋では室内の温度は基本的には 16°C 以上で、 25°C に上がる時もあります。室内は春のように暖かいため、外の雪景色を見ながらアイスクリームを食べるのが楽しみです。集中暖房の器具はお湯の通ったパイプのようなものです。このような暖房器具を利用して、蒸気や温水で部屋を温めるのです。集中とは、熱気会社を通して同時に街全体の暖房器具のパイプにお湯を提供することです。11月15日から3月15日までは中国北方の集中暖房時期とされています。



次は土で作ったオンドルです。暖房は中国北方の都市で使われていますが、農村ではまだ普及していません。農村部では部屋を温めるために土で作ったオンドルがよく使われます。このオンドルというのは、部屋の床下とかまどがつながっていて、かまどで煮炊きをすると、熱気が部屋の床下にまで伝わるといった仕組みです。

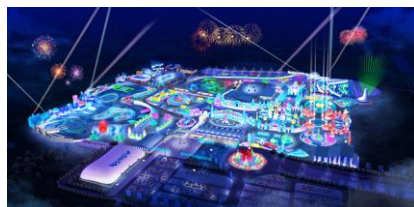


また、昔から農村部では、蜂の巣のような練炭を燃料とする焜炉（こんろ）も使われています。暖をとるために使われるほか、蜜柑、じゃがいも、落花生などを焼いたりします。しかし、今は大気汚染などを気にしてこのような練炭焜炉は少なくなりました。現在、集中暖房がない家では、よく天然ガスや電気の暖房器具を利用しています。



2 冬のイベント

1985年から始まり、黒竜江省ハルピン市で、毎年1月5日頃から2月末頃までハルピン国際冰雪祭りが開催されます。ハルピン冰雪大世界で見渡す限り夢のようなきらめきを放つ氷彫刻や氷の建造物がずらりと展示され、夜には色とりどりの蛍光灯やLEDでライトアップされ、幻の冰雪世界が作られます。今年のテーマは「冰雪の花溢れる楽園・幻の大世界」で、冰雪大世界の敷地面積は80万㎡、氷の使用量は18万㎡、雪の使用量は15万㎡だと言われています。詳しい情報はこちら→<http://www.hrbicesnow.com/welcome>



ハルピン冰雪祭り



氷の建造物



氷の滑り台

3 冬の食べ物

中国北方の冬の風物詩として、代表的な食べ物は「冰糖葫蘆」（ビンタンフルー）です。真っ赤な山楂子（さんざし）を串に刺し、凍らせた水飴に包まれている冬季限定の伝統的な菓子です。他には熱々の焼き芋、甘い焼き栗、さくさくとするポン菓子など。そして、冬を迎えるために、北方の人は、よく白菜、長ネギ、大根などの冬野菜を干して保存する習慣があります。また、白菜や大根などを使って漬物を作ります。料理としては北方火鍋（フォグウオ）がお勧めです。銅製の鍋に羊の肉、牛肉、野菜、菌類、豆腐などを短い時間で煮て食べます。



冰糖葫蘆



焼き芋



焼き栗



火鍋

中国北方の冬は寒いですが、人は親切で心が温かいです。皆さん、ぜひ中国の北部に足を運んでみませんか。

中国北方的冬天

2017年12月14日，山东省济南市降下了今冬第一场雪。在广袤的中国土地上，各地气候不同。12月，中国最北端的漠河县的平均最低气温零下34℃，而位于最南端的三沙市的平均最低气温20℃左右。南北温差50℃以上。北方人眼中南方的冬天是晒着太阳穿着短裙、露着腿的少女；南方人眼中北方的冬天是在暖气房里穿着短袖吃着雪糕的少年。但是，不管住在北方还是南方，见到雪的兴奋感都是一样的。

我的家在北方，所以想向大家介绍一下北方人是如何过冬的。

1、寒冷冬季的取暖方式

首先是集中供暖。中国以长江为界限，长江以北的城市基本供暖；以南则没有暖气。暖气好的房子，室内温度基本在16℃以上，比较热的能达到25℃以上。室内温暖如春，吃着雪糕，赏着雪景，别提有多惬意了。暖气设备类似装了热水的管子。利用这中设备，通过蒸汽和热水的热量让室内暖和起来。集中的意思是指，通过热力公司同时向整座城市的暖气设备管道提供热水。11月15日至3月15日是中国北方的集中供暖期。

另外还有土炕。中国北方的城市大都供暖，但是农村地区尚未普及。农村取暖有土炕。土炕与灶相连，做饭时灶里的热气通过炕道传到炕上。

过去农村还使用蜂窝煤炉子。除了取暖，还可以用炉子烤些橘子、红薯、花生之类的。但是，遗憾的是，现在为了防止大气污染，已经很少使用这种炉子了。没有暖气的家里，通常使用天然气或用电的取暖设备。

2、冬季活动

黑龙江省哈尔滨市自1985年开始，每年的1月5日至2月底都会举办哈尔滨国际冰雪节。在哈尔滨冰雪大世界，放眼望去绽放梦幻光彩的冰雕井然，夜晚多彩荧光灯、LED灯闪烁，完全是一个充满梦幻的冰雪世界。今年的主题是“冰雪百花园，奇幻大世界”，占地八十万平方米，用冰量十八万立方米，用雪量十五万立方米。

详细信息请点击→<http://www.hrbicesnow.com/welcome>

3、冬季饮食

中国北方冬季的一道靓丽风景——冰糖葫芦。红彤彤的山楂包裹着晶莹的糖衣，是冬季特色传统美食。除此还有热乎乎的烤地瓜、甜丝丝的糖炒栗子、爆米花等。而且有的家庭还会购入大量的白菜、大葱、萝卜等冬季蔬菜，晾干、储存过冬的习惯。另外还会制作酸菜、萝卜咸菜等。菜肴的话，推荐北方火锅。铜制圆形锅子，涮羊肉、牛肉、蔬菜、豆制品及菌类等。

中国北方冬季虽然寒冷，但是那里的人们都非常热情。请大家一定要去北方体验一下呀！